

# 令和2年度第2回半田市図書館協議会議事録

開催日時	令和2年10月7日(水)	14時00分～15時10分
開催場所	半田市立図書館 第1会議室	
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶</p> <p>3. 議題</p> <p>・ 審議事項</p> <p>(1) 第2次半田市子ども読書活動推進計画について</p> <p>4. その他</p>	
出席委員	<p>出席委員</p> <p>(副会長) 間瀬克彦</p> <p>(委員) 石川幸子、久世孝宏、沢田 和、鈴木一郎、新美陽美、松下保江、山田雅子</p> <p>欠席委員</p> <p>前田佳男、横井学 ※敬称略</p>	
教育部	教育部長 岩橋平武	
事務局	図書館長 山下由美、副主幹 戸田豊志、副主幹 田村元成、主査 竹内由香、主事 鈴木雄介	
次 第	議事概要	
1. 開会		
2. 挨拶 (教育部長)	<p>本日の協議会終了後、年末頃にパブリックコメントを実施していきます。忌憚のないご意見をいただきますようお願いします。</p>	
3. 議題	<p>審議事項</p> <p>(1) 第2次子ども読書活動推進計画について</p> <p>・ 協議会委員と関係各課からの意見を踏まえて修正した箇所を中心に説明。(事務局)</p> <p>(委員)</p> <p>貸出券の配布について、家庭の事情で全員配布が困難というのは、例えば諸事情により住所などを書きたくない方や図書館に来ることが難しい方を指しているのか？</p> <p>(図書館長)</p> <p>概ねその通りです。そういった理由もあり全員は難しいが、少しでも多くの方に登録していただけるよう、依頼の仕方を工夫したい。</p> <p>(委員)</p> <p>私は意見書を出していないが、学校図書館のパートを25年やっていた経験を踏まえると、子どもの読書活動を推進する取組として、朝読は良いと思うが、多読賞・長文賞などは少し違うと感じている。競い合ってたくさん読むことが読書好きに繋がっていくとは思えない。本当に本を好きになってもらうには、もっと真剣に考えなければならない。</p>	

安易な考えだと思う。

(委員)

SNSを活用していく記述の中で、中高生向けだけに焦点を当てるのではなく、若い保護者などに向けたものも必要。書面ではなく facebook や twitter 等からのアプローチが必要と考える。

(委員)

貸出文庫について、ほとんど周知されていないと思う。来る子どもも限られているが、その子たちにとっては大事。昔から下駄履きで行けるところに図書室をという文庫活動があった。もっとやらなければならないが、各文庫運営も様々でメンバーも高齢化が進み、運営自体が難しくなっている所もある。もう少し図書館が支援してくれると嬉しい。

(委員)

公民館には、貸出文庫がある所とない所がある。昔、成岩公民館にも図書委員がいた。今は談話室となっている。公園が前にあり、子どもも利用している。本は古いがまだ残っているので、活用できれば良い。

(図書館長)

貸出文庫は地域の方のご協力がないと運営できないというところが大きい。各文庫で新陳代謝が中々回らないというところで、文庫活動そのものが難しくなっていると聞いている。今後どう広げていけるかについては、公民館連合会、自治区に相談しながら進めていく必要があり、課題として感じている。

(委員)

「貸出文庫」についてわからないので教えてほしい。

(図書館長)

公民館または自治区に対し設置するもので、そこで本を借りることができる。図書館から配本し、貸出文庫間で定期的に巡回させている。

(委員)

学校公開日にブックトークを聞いた保護者から、とても良かったと聞いた。これまでに実施した件数は？

(図書館長)

件数については、資料が手元にないので確認しておきます。

(協議会終了後調査した結果：H31年度3件、H30年度8件、H29年度12件)

(委員)

委員から色々な意見が出ている。私の意見は周囲にいる人から聞き取りをして提出したが、私の意見も含め今回提出された意見全てが正しいかは分からない。委員から提出されたものは全て計画に取り入れるのか？

(図書館長)

具体的な取り組みなどは、今後5年間進めていく中で、より効果的なものを検討しながら実施していく。いただいた意見は大切に、参考にするが、全てを取り入れるわけではないことをご了承いただきたい。

(委員)

小学生高学年となると読書をさせるということが難しくなっている。幼稚園くらいまでは市立図書館によく行くが、小学校になると学校図書館があることと、習い事が増えることで、市立図書館には行かなくなる家庭が多いと思う。読書好きを増やす、不

読率を減らすには、学校現場で手を入れて欲しいと思う。本を読むのは良いことだと思うし、漫画と違う想像力が養われると感じている。

宿題にするという意見を出したのは、アンケート結果を見ると、読書するきっかけとして学校で読書時間があることや学校図書館を使うようになったということが多いから。本当に読書が好きな子どもを増やそうと思ったら、学校での取組が重要になってくると思う。

(委員)

感想文は大切なものだと思うが、安易に書き方指導もせず、宿題にしてしまうと、逆に読書が嫌いになってしまう可能性がある。感想文の宿題を増やす意見については、反対する。

(委員)

感想文のことを書いたのは、感想文自体が本好きに繋がるかどうかは正直わからないが、半強制的にでもやらせると、読んで得られるものも増えてくると思う。そういう意味で書いた。

(委員)

「あかちゃんとしょかん」について教えて欲しい。

(図書館長)

保健センターで実施している3か月児健康診査の際に、図書館職員とボランティアが読み聞かせの大切さを伝え、読み聞かせの実演を行う。希望者にはその場で貸出券の発行と乳児向け絵本の貸出しを行っている。借りた絵本を返却することで、図書館に来てもらうきっかけにもなっている。

(委員)

子どもの読書活動は、感想文を書いたりすることではない。本を読むことで子どもが楽しくなり、わくわくするようなことが大事。そんな子どもの気持ちを誘うような、児童書が充実された素敵な図書館になって欲しい。

(委員)

少数かもしれないが、外国籍の子どもや障がいのある人への配慮や読書環境の充実をして欲しい。

(図書館長)

多文化共生は今後の課題でもあり、計画案では、基本方針②の具体的な取組みの中で、外国語児童資料の充実、電子図書の導入などを記載している。

(委員)

計画の概要版には数値目標は記載しないのか。

(図書館長)

これから修正を重ねていく中で、検討していく。

(委員)

3つ提案があります。

#### ①朝読の継続実施

朝読を止める学校が出てきており、他の学校へ伝播していくことを懸念している。朝読がなくなれば、5年後の結果は散々なものになる。ここが正念場だと思う。朝読の実施は、校長先生の裁量にかかっているため、是非アプローチをしていただき、継続をぜひともお願いしたい。

②学級文庫の充実

学校図書館も大事だが、子どもたちがすぐ手に取れる学級文庫の充実が大切。現場では紛失等の心配のためか、廃棄本のような古い本が多くなっているように感じる。もっと魅力のある本を置いていただきたい。

③本についての情報共有や情報交換会

学校図書館の本は、4、5月に図書館担当教諭により購入することが多いようで、予算が減ってきていることと司書教諭の経験にも差があることから、本についての情報が必要。調べ学習の本について、図書館を含め各学校で分担して購入し、必要な時期に日時を調整して貸し借りすれば、購入費用が少なく済み、もっと他の本も購入できるのではないか。

4. その他

(副会長)

議題以外で、ご意見等はないか。

(委員)

計画策定について、このあとどのような流れになるのか？

(事務局)

12月にパブリックコメントを実施し、2月の協議会で答申となる予定。その後、市の幹部会議、市議会の全員協議会にて報告し、公表する。

(委員)

本日の内容は反映されるのか？

(図書館長)

パブリックコメント実施前に、今回の会議内容を含めて修正した計画案を協議会委員の皆様にお示しする。

(委員)

司書体験と読書通帳の効果は？また、本の返却について、利用者自身が直接本棚へ返すこととなっているが、紛失はないのか？

(事務局)

司書体験については、普段入ることのできない事務室や閉架書庫を見学できることもあり、後日来館した子どもから「楽しかった」と言われることがある。学校に配布する読書通帳の効果について、詳細はわからないが、図書館で配付する読書通帳にスタンプを集めて景品を取りに来る子どもは、とても喜んでいる。

(事務局)

来館者に返却をお願いするようになったのは、一時期貸出点数が非常に増え、職員だけでは棚に戻しきれなくなったことがきっかけ。返却棚を設置してからは、そちらへの返却をご案内しており、本棚に返却するのは少なくなった。利用者が返却棚から直接借りられることも多い。現在はコロナ対策で本を消毒しており、返却の際はすべて回収している。紛失はあまり無い。

(委員)

図書館ボランティア以外で、自発的な読書クラブみたいな団体はないのか。あれば、ボランティアを通じて、図書館にかかわるきっかけが増えると思う。

(事務局)

郷土人作家に関する会があることは把握しているが、図書館の職員が関わって存続していくということは中々難しいと感じている。強い志があり、自発的に始まった団体が重要だと思う。

(副会長)

他にご意見がないようなので、これで終了とする。ありがとうございました。

(会議終了 午後3時10分)